

ネビュラの可能性

CAF.NのNはNebula(ネビュラ)、星雲を意味します。アートの交流が渦巻き状に展開し、そのエネルギーが新しい時代に生きる人に届くことを願って名付けられました。

CAFは1978年に埼玉美術の祭典としてスタートし、埼玉県立近代美術館を拠点に、呼称を変更しながら現在のCAFネビュラ展に至り、現代美術のコンセプトと表現の多様性を社会に問う運動を展開してきました。地域とアートの交流、さらに国際交流も視野に入れ活動の密度を高めてまいりました。

今回の金沢展は2011、2017年と3回目の開催となり、石川県作家4名と海外作家4名が加わり、総勢54名の作品を展示いたします。歴史と現代アートが融合する金沢の地でさらにNebula(ネビュラ)を大きな渦にしていきたいと思えます。

是非ご高覧ください。

2022CAF.N金沢展実行委員会

CAFネビュラ協会のプロジェクト

1978~'83	埼玉美術の祭典(6回)
1984~'87	現代美術の祭典(4回)
1988	現代美術120人展(Pre-CAF)
1989~'91	Contemporary Art Festival(第一次CAF)(3回)
1993~2003	Contemporary Art Festival(第二次CAF)(10回)
2004~現在	CAFネビュラ展(埼玉県立近代美術館、2013・14 仙台メディアテーク)
2004.7	アイスランド、日本現代美術展(アイスランド、ハフナルボルグ美術館)
2005.4	CAF.N京都展(京都、ギャラリーそわか)
2006.'08.'10.'12	CAF.N横浜展(横浜市民ギャラリー)
2006.4	2006 CAF.Nミシガン展(ミシガン大学ギャラリー)
2006~'13	コンパレゾン展(グランパレ、パリ)
2007.2	CAF.N銀座展(東京・銀座、ギャラリー風)
2007.5	CAF.N松江展(島根県立美術館)
2007.9	CAF.N仙台展(せんだいメディアテーク)
2008.4	7 CONTEMPORARY ARTISTS OF JAPAN(ノースアリゾナ大学ギャラリー、USA)
2008.5	2008 CAF.Nラトヴィア展(リーガ国立海外美術館、ラトヴィア)
2010~2019	CAF.Nびわこ展(大津市歴史博物館)
2011.5.2017.6	CAF.N金沢展(金沢21世紀美術館)
2012.8	CAF.N熊本展(熊本県立美術館)
2014.7	CAF.N渋川展(渋川市美術館)
2019.5	CAF.N坂戸展(アートギャラリー月桂樹)
2019.8	CAF.Nメキシコ展—合流点—(グアナファト大学ギャラリー)
2020.7	CAF.Nびわこ展—KUROGO Vol.1—
2020.8	CAF.Nびわこ展—湖の覚層 Vol.1—
2021.3	春のCAF.N展2021



JR金沢駅から
路線バス：
JR金沢駅バスターミナル
兼六園口(東口)3番、7番乗り場より
バスにて約10分
「広坂・21世紀美術館」にて下車すぐ
兼六園口8~10番乗り場より
バスにて約10分
「香林坊(アトリオ前)」下車、徒歩約5分

[主催] 2022CAF.N金沢展実行委員会

[お問い合わせ] CAF.N協会事務所

〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻3-10-8

TEL/FAX 048-861-8368 <http://www.caf-n.com>

新型コロナウイルス感染症対策のため、
体調不良や平熱と比べ高い発熱等がある
ときは来場をお控えください。

また会場では咳エチケット、マスク着用、
手洗い・手指消毒、社会的距離の確保等
にご協力ください。

その他、会場の規定により観覧方法等
についてをお願いをする場合があります。